



石橋文化センター開園70周年 記念コンサート



～世の人々の楽しみと幸福の為に～

1956.4.26

石橋文化センターは、株式会社ブリヂストン創業者・石橋正二郎氏が、郷土・久留米の発展を願って建設、久留米市に寄贈し、1956年4月26日に開園しました。今年、石橋文化センターは、開園70周年の節目を迎えます。これまで石橋文化センターを支え、ご愛顧いただいた市民の皆様をはじめ関係者の皆様へ感謝を伝えるとともに、石橋正二郎氏の理念である「世の人々の楽しみと幸福の為に」を次の時代にも継承していく記念の日に「ブリヂストン吹奏楽団久留米」のコンサートを開催します。

2026年

4月26日[日]

開場 15:30 開演 16:00
終演予定 18:00

※記念コンサートは、記念式典終了後休憩(約10分)後に開演します

石橋文化ホール

入場無料
[事前申込み]

【第一部】 記念式典

【第二部】 記念コンサート

- ・喜歌劇「こうもり」序曲(J.シュトラウスII世/小林久仁郎)
 - ・序曲「春の猟犬」(A.リード) 他
- 出演：ブリヂストン吹奏楽団久留米

抽選で400名様をご招待!

参加希望の方は、往復はがきにてお申込みください。
申込締切/2026年4月1日(水)必着
《1通のはがきで2名まで申込み可》

〒839-0862 久留米市野中町1015
公益財団法人久留米文化振興会
「記念コンサート」係
TEL.0942-33-2271 FAX.0942-39-7837

※往復はがきへの記入例が裏面にあります

ブリヂストン吹奏楽団久留米

1955年、ブリヂストン創業者の石橋正二郎により創設され、翌年の会社創立25周年記念式典と市内パレードでデビュー。現在は久留米・鳥栖工場のタイヤ製造従業員60名が3交替勤務の傍ら、就業前や就業後の時間を使い、練習に励んでいる。

これまでに「全日本吹奏楽コンクール」には53回の出場(内2回特別演奏)、39回の金賞を受賞しており、

「職場・一般」部門の団体としては日本一の受賞回数を誇る。

「最高の音楽で社会に貢献」を使命に、音楽を通して地域の皆様に喜ばれ、皆様に応援できる活動を目指し、70年以上途絶えることなく音楽を奏で続けている。



指揮者 **富田 篤** Atsushi Tomita

司会者 **市原 隆靖** Takayasu Ichihara

往復はがき記入例

往信はがき【表面】

返信はがき【裏面】

返信はがき【表面】

往信はがき【裏面】

<p>〒839-0862</p> <p>往信</p> <p>福岡県久留米市野中町1015 公益財団法人久留米文化振興会 「記念コンサート」係 行</p>	<p>※何も記入しないでください</p> <p>当選の場合、返信はがきが 入場券になります。</p>
---	---

<p>□□□□□□</p> <p>※郵便番号を ご記入ください。</p> <p>返信</p> <p>〇〇県〇〇市〇〇町000-00 〇〇〇〇〇〇 様</p> <p>※応募者の住所、氏名を ご記入ください。</p>	<p>①郵便番号、住所 ②氏名 ③電話番号 ④観覧希望枚数 (※最大2名まで)</p>
---	---

◎1通のはがきで
2名まで申込み可

[注意事項]

- 必ず往復はがきでお申込みください。
- 記入内容に不備があった場合は無効とさせていただきます。
- 抽選結果は「返信はがき」にてご連絡いたします。
- 申込締切は2026年4月1日(水) 必着



久留米市美術館 開館10周年記念展

美の新地平 —石橋財団アーティゾン美術館のいま—
—2026.5.24(日)

3000点におよぶ石橋財団コレクション。本展では、印象派や近代洋画、そして現代美術まで新収蔵作品を中心にアーティゾン美術館の「いま」を伝える作品80点を紹介します。

藤島武二《東洋振り》1924年 石橋財団アーティゾン美術館

石橋正二郎記念館リニューアル

久留米市美術館とともに開館した石橋正二郎記念館は、ブリヂストンの創業者である石橋正二郎を顕彰する全国唯一の公開施設です。10周年を迎えるにあたり、公益財団法人石橋財団のご寄付により、施設やコンテンツを一新して2026年2月14日[土]にリニューアルオープン!

